

## 〔 英語ブロック〔重要ランク順〕オリジナル単語帳 〕

- 221  
 ㊦ thirteen [さ~ティーン] アクセント注意 It's one **thirteen** now. 『今1時13分です。』
- 名 13  
 形 13の
- ※ thirteenth [—す]  
 『13番目の、第13日』
- I'll be **thirteen** (years old) next week. 『私は来週13歳になります。』
- This house has **thirteen** rooms. 『この家には部屋が13あります。』  
 = There are **thirteen** rooms in this house.
- ※ 欧米では13を不吉な数字と考える迷信がある。
- 222  
 ㊦ friend [ふれんど]
- 名 友人、友達  
 (⇔ enemy [エネミ]「敵」)
- my **friend** Tom  
 『私の友達のトム』  
 make [become] **friends** with ~  
 『~と親しくなる、友達になる』
- Emi is a **friend** of mine. 『エミは私の一友人です。』  
 ※ a と my を前後して使うことはできないので、a my ~ としてはいけない。  
 くわしくは【単語帳 No. 6… a】を参照のこと。
- He has a lot of [many] **friends**. 『彼には友達がたくさんいます。』
- This is my **friend** Meg. 『こちらは私の友達のメグです。』
- Tom and Ken are good **friends**. 『トムとケン仲が良い友達です。』  
 ※ best friend は「親友」→【単語帳 No. 498…best】
- She is an old **friend** of us. 『彼女は私たちの古くからの友人です。』

- 223  
 ㊦ theirs [ゼアズ] These cars are **theirs** (= their cars). 『これらの車は彼らの(車)です。』
- 代 彼らのもの  
 彼女らのもの  
 それらのもの
- ☆ 英文の文脈や状況に応じて訳し分ける。
- ※ they の所有代名詞。
- Those cameras were not **theirs** (= their cameras).  
 『あれらのカメラは彼女たちの(カメラ)ではありませんでした。』
- Our computers are black, but **theirs** (= their computers) are red.  
 『私たちのコンピューターは黒色だが、彼らの(コンピューター)は赤色です。』
- That school is bigger than **theirs** (= their school).  
 『あの学校は彼女たちの(学校)より大きいです。』

- 224  
 ㊦ again [アゲン] 発音注意 See you **again**. 『また会いましょう。』
- 副 また、再び、もう一度 Try **again**. 『もう一度やってみなさい[挑戦しなさい]。』
- again** and **again** 『何度も何度も』  
 (once) **again** 『もう一度』  
 = once more = one more time
- Ken will come here **again**. 『ケンはまたここに来るでしょう。』
- Will you say that (once) **again**?  
 『もう一度それを言ってくれませんか?』

- 225  
 ㊦ welcome [ウェルカム] **Welcome** to Japan. 『日本へようこそ。』
- 問 ようこそ、いらっしやい **Welcome** to our party. 『私たちのパーティーへようこそ。』
- 形 歓迎される **Welcome** home [back]. 『おかえりなさい。』  
 ※ 帰国や長い不在から帰宅した人に対して言う表現。

You are [You're] **welcome**. 『どういたしまして。』 ※ Thank you. に対する返答として使われる。

☆ You're **welcome**. 以外にも、It's my pleasure. (pleasure「喜び」→【単語帳 No. 580】)、  
 Not at all. (not ~ at all…「まったくない、全然ない」の意味→【単語帳 No. 201…all】)、  
 Don't mention it. (mention「~~メ~~ンション」「述べる」)なども『どういたしまして。』と訳す。

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

226  
 ☒ grandfather [グ<sup>ラ</sup>あ<sup>ん</sup>(ド)ふ<sup>ア</sup>ー<sup>ギ</sup>ア] My **grandfather** is seventy (years old).  
 『私の祖父は70歳です。』

☒ 祖父、おじいさん (⇔ grandmother)

☆ 親しみを込めて言うときや、会話などでは、  
**grandpa** [グ<sup>ラ</sup>あ<sup>ん</sup>(ド)パー] 『おじいちゃん』  
**grandma** [グ<sup>ラ</sup>あ<sup>ん</sup>(ド)マー] 『おばあちゃん』  
 と言うことが多い。

That man is Ken's **grandfather**.

『あの男性はケンのおじいさんです。』

Our **grandmother** lives in Kyoto.

『私たちの祖母は京都に住んでいます。』

227  
 ☒ grandmother [グ<sup>ラ</sup>あ<sup>ん</sup>(ド)マ<sup>ダ</sup>ア] That woman is Emi's **grandmother**.  
 『あの女性はエミのおばあさんです。』

☒ 祖母、おばあさん (⇔ grandfather)

228  
 ☒ drive [ド<sup>ウ</sup>ラ<sup>イ</sup>ヴ] He **drives** a car every day. 『彼は毎日車を運転します。』

☒ (～を)運転する、車で行く

☒ ドライブ

活用: drove [ド<sup>ウ</sup>ロ<sup>ウ</sup>ヴ]

– driven [ド<sup>ウ</sup>イ<sup>ヴ</sup>ン] – driving

3単現形: drives [ド<sup>ウ</sup>ラ<sup>イ</sup>ヴズ]

go for a **drive** 『ドライブに行く』

take [人] for a **drive**

『[人] をドライブに連れていく』

He **drives** a car every day. 『彼は毎日車を運転します。』

Can you **drive** a car? 『あなたは車を運転できますか?』

I know how to **drive** a car.

『私は車の運転の仕方を知っています。』

**Drive** carefully. 『注意して運転しなさい。』

※ ride とのちがいについて → 【単語帳 No. 622 … ride】

Let's go for a **drive**. 『ドライブに行きましょう。』

My father took me for a **drive**.

『私の父は私をドライブに連れていってくれました。』

229  
 ☒ letter [レ<sup>タ</sup>ア] I wrote (a **letter**) to Ken.  
 『私はケンに(1通の)手紙を書きました。』  
 ※ write (a letter) to ~ 「～に手紙を書く」  
 (⇔ hear from ~ 「～から便り[返信]がある」)

☒ 手紙

(アルファベットなどの)文字

a capital [キ<sup>ア</sup>ピトル] **letter** 『大文字』

※ capital 「大文字、頭文字、首都」

a small **letter** 『小文字』

a *kana* **letter** 『かな文字』

☆ 漢字は Chinese character [キ<sup>ア</sup>ラクタア]

※ character 「文字、登場人物、人格」

He was reading a **letter** then.

『彼はそのとき(1通の)手紙を読んでいました。』

Emi got [received] a **letter** from Tom.

『エミはトムから(1通の)手紙を受け取りました。』

Thank you for your **letter**.

『(あなたの)手紙をくれてありがとう。』

230  
 ☒ classroom [ク<sup>ラ</sup>あ<sup>ス</sup>ルーム] This is our **classroom**. 『これは私たちの教室です。』

☒ 教室

アクセント注意

※ **classroom** は単語1語なので、class と room のあいだを離して書かないように注意! (notebook, homework も同様)

This is our **classroom**. 『これは私たちの教室です。』

We eat [have] lunch in the **classroom**.

『私たちは教室で昼食を食べます。』

Go back to your **classroom**.

『あなた(たち)の教室に戻りなさい。』

Keep your **classroom** clean.

『あなた(たち)の教室をきれいにしておきなさい。』

※ keep + 目的語(～) + 形容詞(…) 「～を…にしておく」

関連語: class 「クラス、授業」 → 【単語帳 No. 542】

classmate [ク<sup>ラ</sup>あ<sup>ス</sup>メイト] 「同級生、級友」

## 〔 英語ブロック〔重要ランク順〕オリジナル単語帳 〕

231  
☒ fourteen [ふォーティーン]名 14  
形 14の

アクセント注意

※ fourteenth [—す]  
『14番目の、第14日』It's eight **fourteen** now. 『今8時14分です。』Tom is **fourteen** (years old). 『トムは14歳です。』I have **fourteen** birds. 『私は鳥を14匹飼っています。』There are **fourteen** girls in our class.  
『私たちのクラスには女子が14人います。』232  
☒ year [イア/イヤ]名 年、1年  
…歳、年齢 (= age)this **year** 『今年』  
next **year** 『来年』  
last **year** 『去年、昨年』  
every **year** 『毎年』  
※ this, nextなどがつくときは  
その前に前置詞は必要ない。  
Happy New **Year**!  
『新年おめでとう!』She is eleven (**years** old). 『彼女は11歳です。』※ a eleven-year-old girl 『11歳の女の子』という表現もある。  
このように、ハイフンを使うときには year を複数形にしない。Emi went to Canada three **years** ago.  
『エミは3年前にカナダに行きました。』I will go to Australia next **year**.  
『私は来年オーストラリアに行くつもりです。』There are twelve months in a **year**. 『1年は12ヶ月です。』  
= A **year** has twelve months.He is two **years** younger than Meg. 『彼はメグより2歳年下です。』Ken has lived in Osaka for five **years**. <現在完了形>  
『ケンには5年間大阪に住んでいます。』233  
☒ bad [バアッド]形 悪い、有害な (⇔ good)  
へたな、ひどい活用  
注意[比較変化] bad — **worse** — **worst**  
[ワ～ス] [ワ～スト]That's too **bad**.  
『お気の毒に。それは残念です。』  
Not (so) **bad**.  
『まあまあです。(そんなに)悪くはない。』I feel **bad** today. 『私は今日気分が悪いです。』Tom heard **bad** news. 『トムは悪い知らせを聞きました。』The weather was very **bad** yesterday.  
『昨日は天気がとても悪かったです。』I have a **bad** cold. 『私はひどい風邪をひいています。』That's too **bad**. 『お気の毒に。』The weather became **worse**. 『天気はもっと悪くなった。』This is the **worst** book (that) I have ever bought.  
『これは私が今までに買った中でいちばん悪い本です。』234  
☒ eat [イート] 発音注意

動 (～を)食べる、食事をする

☆ have にも「食べる」の意味があるが、  
have は **eat** よりもていねいな表現。活用 : ate [エイト] ※ eight(8)の同音語  
— eaten [イートウン] — eating

3単現形 : eats [イーツ]

**eat** soup 『スープを飲む』  
※ スプーンを使って飲むときには  
drink ではなく **eat** を使う。  
**something** [anything] to **eat**  
『何か食べるもの』  
※ 相手に肯定の返事を期待するときには  
疑問文でも something を使う。What do you want to **eat** [have] for lunch?  
『あなたは昼食に何を食べたいですか?』→ I want to **eat** [have] curry [カ～り] and rice.  
『私はカレーライスを食べたいです。』Tom wants something to **eat**.  
『トムは何か食べるものをほしがっています。』Wash your hands before you **eat** dinner.  
『夕食を食べる前に手を洗いなさい。』= **Eat** dinner after you wash your hands.  
『手を洗ったあとで夕食を食べなさい。』  
※ before, after の接続詞の用法も参照のこと。Have you ever **eaten** [had] tempura?  
『あなたは今までに天ぷらを食べたことがありますか?』

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

235

☒ **rain** [れイン] 発音注意

☑ **名** 雨【ふつう a をつけず、  
複数形にもしない】

☑ **動** 雨が降る

活用 : rained [れインド]

- rained - raining

3単現形 : rains [れインズ]

**rain** forest 『(熱帯)雨林』

acid **あ**スィッド **rain**

『酸性雨』

※ 英単語 **rain** には **名詞** のイメージが強いが、**動詞** としてもよく使われる。

☆ snow も同様。

→ 【単語帳 No. 279】も参照のこと。

We have a lot of [much] **rain** in June.

『6月には雨がたくさん降ります。』

※ 一般的な「雨」をあらわすときは、**rain** にはふつう冠詞をつけない。

= It **rains** a lot [much] in June. ※ この **rain** は **動詞**

It looks like **rain**. 『雨になりそうだ。』 ※ like 「～のように」 **前置詞**

Emi walked in the **rain**. 『エミはその雨の中を歩きました。』

※ ある特定の雨、話題になっている雨をさすときには the をつける。

We had a heavy **rain** yesterday. 『昨日は大雨でした。』

※ 直前に形容詞をつけるときには冠詞をつけることがある。

It is **raining** hard. 『雨が激しく降っています。』

It's going to **rain** tomorrow. 『明日は雨が降りそうだ。』

It began [started] to rain [**raining**]. 『雨が降り始めた。』

It stopped **raining**. 『雨がやみました。』

236

☒ **child** [チャイルド] 【複数形→ children [チルドゥレン]】 発音注意

☑ **名** 子供、幼児、児童 (⇔ adult 『大人』 [アダルト])

≪親に対しての≫ 子 (⇔ parent 『親』 [ペ(ア)レント])

an only **child** 『1人っ子』

※ 性別がわかっている時には boy, girl や son, daughter を使うほうがふつう。

※ 口語では kid [キッド] を使うこともある。

**Children's** Day 『こどもの日』

≪複数形が特殊な形になる単語≫

**child** 「子供、子」 → **children**

foot [ふット] 「足」 → feet [ふィート]

tooth [トゥース] 「歯」 → teeth [ティース]

☆ **child** には、大人に対しての「子供」と、親に対しての「子供」の意味がある。

※ **child** には男女の区別がない。

Look at that **child**. 『あの子供を見て。』

I lived in Kyoto when I was a **child**.

『私は子供のとき京都に住んでいました。』

They have three **children**. 『彼らには子供が3人います。』

I know those **children**. 『私はあの子供たちを知っています。』

…この場合は「あれら」よりも「あの」と訳すほうが自然。

Is watching TV bad for **children**?

『テレビを見ることは子供にとって有害ですか?』

※ watching は動名詞「～すること」

237

☒ **morning** [モーニング]

☑ **名** 朝、午前

【ふつう日の出から正午、または昼食まで】

Good **morning**. 『おはようございます。』

in the **morning** 『朝に、午前中に』

※ 「午前中に」の意味もあることに注意!

this **morning** 『今朝』

every **morning** 『毎朝』

tomorrow **morning** 『明日の朝』

yesterday **morning** 『昨日の朝』

※ this, every, tomorrow, yesterday などの語がつくときには、前置詞 (in, on など) の前置詞は必要ない。

I get up early in the **morning**. 『私は朝早く起きます。』

We have four classes in the **morning**.

『私たちは午前中に授業が4つあります。』

It was very cold this **morning**. 『今朝はとても寒かった。』

Emi went to the library on Sunday **morning**.

『エミは日曜日の朝に図書館へ行きました。』

☆ 「ある特定の日の朝」を表すときは前置詞 on を使う。以下も同様。

I will meet Tom on the **morning** of May 5.

『私は5月5日の朝にトムに会う予定です。』

※ 5 は序数の読み方をするので、fifth [ふィふす] と読む。

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

238

☑ Sunday [サンデイ] 発音注意

☑ 日曜日【略語は Sun.】

☆ 曜日名の最初の文字は必ず大文字で書く。

『～曜日に』 → on ~day で表す。

『毎週～曜日に』

→ on ~days または every ~day で表す。

※ every の後ろには単数形を使う。

See you next **Sunday**. 『今度の日曜日に会いましょう。』Ken plays soccer on **Sundays** [every **Sunday**].

『ケンは何週日曜日にサッカーをします。』

I went to the library on **Sunday** morning.

『私は日曜日の朝にその図書館へ行きました。』

Emi went shopping last **Sunday**.

『エミは先週の日曜日に買い物に行きました。』

※ 曜日名の前に、next (今度の、次の)、this (この、今度の)、last (この前の)、every (すべての) などの語がつくときは、前置詞 on は使わなくなる。

next **Sunday** / this **Sunday** 『今度の[今週の]日曜日に』、last **Sunday** 『この前の[先週の]日曜日に』

239

☑ play [プレイ] 発音注意☑ (スポーツ) をする  
(楽器) を演奏する  
遊ぶ (⇔ work)☑ 遊び (⇔ work, study)  
劇、芝居、プレー

活用 : played [プレイド]

- played - playing

3単現形 : plays [プレイズ]

I **play** baseball every day. 『私は毎日野球をします。』

※ スポーツ名には冠詞(a, an, the)をつけない。

※ ルール・対戦相手・対戦チームなどがある球技にはふつう **play** を使う。  
judo, kendo のような格闘技を(練習)するときには practice を使う。She can **play** the piano well. ※ 楽器名には定冠詞 the をつける。

『彼女はピアノを上手にひくことができる。』

We **played** cards after dinner. 『私たちは夕食後トランプをした。』Tom is **playing** in that park. 『トムはあの公園で遊んでいます。』**play** cards = **play** a card game 『トランプをする』**play** catch 『キャッチボールをする』 → 【単語帳 No. 567 … catch】fair **play** 『フェアプレー、正々堂々の勝負』 → 【単語帳 No. 851 … fair】Let's go to the **play**.『その劇[お芝居]に  
行きましょう。』

240

☑ stop [ストップ]

☑ (～を) やめる、(立ち)止まる

☑ (バスなどの) 停留所、停止

活用  
注意

活用 : stopped [ストップト]

- stopped - stopping

3単現形 : stops [ストップス]

~ing  
注意※ 無声音(この場合は p)の後ろの過去形の ed,  
3単現の s は、にごらずに [ト]・[ス] と読む。**stop** ~ing 『～するのをやめる』※ この意味では stop の後ろには  
動名詞 (~ing) を使う。不定詞 (to ~) を使うと以下の  
ような意味になるので注意!**stop** to ~ 『～するために立ち止まる』a bus **stop** 『バス停』The bus **stops** here. 『そのバスはここに止まります。』**Stop** talking. 『話すのをやめなさい。』I **stopped** writing the letter.

『私はその手紙を書くのをやめました。』

It **stopped** raining. 『雨が降りやみました。』He **stopped** watching TV. 『彼はテレビを見るのをやめた。』He **stopped** to watch TV. ※ to watch は不定詞

『彼はテレビを見るために立ち止まった。』

Look at that bus **stop**. 『あのバス停を見て。』Get off at the next **stop**. 『次の停留所で降りなさい。』How many **stops** is Shinjuku from here?

『新宿はここからいくつ目の駅ですか?』

→ Three **stops**. 『3つ目です。』